

令和7年度 第2回ヤングケアラー研修会

“ヤングケアラー”という言葉を目にする機会は増えました。ただ、私たちに届く「子ども・若者の声」の中に、“家族のケア”は入っていないと感じたことはないでしょうか？

例えば、遅刻や忘れ物が多い、身の回りのことが整えられていない、授業に集中できない、学校に行きたくない・行けない、これから先のことを考えられない…。これらの困りごとの背景に“家族のケア”が隠れているかもしれません。

ケアの家族責任規範が、家族のケアのことを誰にも「言えない」ことに繋がっているのではないかな？

本研修会では改めて「気付く、聴く、つなぐ」について考え、取り組む機会となるよう以下の通り企画いたしました。

■行政説明

■講演 「“誰にもいえなかった”を言える場へ

～子ども・若者ケアラーに学校・地域でできる支援～

講師 黒光 さおり氏

尼崎市教育委員会スクールソーシャルワーカー
定時制長田商業高校キャンパスカウンセラー

■グループワーク（意見交換）

テーマ：「子ども・若者ケアラーの声を聴いて、行動する」

■日時：令和7年12月1日（月）13:00～17:00（受付開始 12:30）

■会場：ホテルウェルビューかごしま 潮騒
（鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目4-25）

参加費無料



主催＊鹿児島県保健福祉部子ども政策局子ども福祉課
受託先＊（一社）鹿児島県精神保健福祉士協会

お問い合わせ・お申し込み方法は裏面へ→

講師紹介 黒光 さおり氏

社会福祉士・公認心理師・特別支援教育士

尼崎市教育委員会スクールソーシャルワーカー、定時制長田商業高校キャンパス
カウンセラー

大阪府立大学社会福祉学部卒業後、神戸市の生活保護ケースワーカー、神戸市、
三田市、明石市等のスクールソーシャルワーカーを経て、現在は、尼崎市の小中学
校および兵庫県立高校でスクールソーシャルワーカー、キャンパスカウンセラーとし
て勤務。

2019年～尼崎ティーンズ応援ネットワークを立ち上げ、尼崎市内で小中学生の居
場所活動を主催。

兵庫県ケアラー支援検討委員会委員、こども家庭庁ヤングケアラー支援の効果的
取組に関する調査研究検討委員、こども家庭庁こどもの心の健康に関する調査研
究事業有識者委員、兵庫県孤独・孤立対策官民協働プラットフォーム検討会委員
等を歴任。

「ヤングケアラーってなんだろう」ポプラ社 指導。

「自治体のヤングケアラー支援—多部署間連携の事例からつかむ支援」

第一法規（共著）

令和7年度 ヤングケアラー研修会 参加申し込み方法

本研修は事前申し込みとなっております。

右記QRコードより電子申請でお申込みください。

電子申請が難しい場合は、お問合わせ先のメールでも
申込を受け付けております。



【申し込み締め切り】

令和 7年 11月 25日（火）

【連絡事項】

*会場には専用の駐車場があります。会場まで駐車券をお持ちください。

*お申込みはおひとりずつお願いいたします。

（所属機関でまとめたの申込はご遠慮ください）

*オンライン参加お申込みの方には、研修会前日までに資料及びZoomURLをお送り
いたします。

*本研修はネットワークづくりも目的としております。参加者及びグループの名簿に
所属・氏名を掲載いたしますので、ご了承ください。

【本研修に関するお問い合わせ】

Mail: kago.ycpjteam@gmail.com

Mobile: 070-1945-7606（研修会担当 藤原）